

熊本県・JA菊池 菊陽支所 ニンジンにおける共同試験

生産農家 : 林氏圃場
住所 : 熊本県菊池郡菊陽町原水
品種 : 紅ひなた
播種日 : 平成28年08月16日
収穫日 : 平成28年12月07日
撮影日 平成28年11月07日

施用資材: • プレミアム セル-The酵母細胞壁
• セル-8倍濃縮有機酸リュース
• セル-亜リン酸カリ28/18



撮影日 平成28年12月08日



セル区

慣行区

◆生育調査結果

※セル区=25株 慣行区=25株 調査

平均	葉長	根長	根重
セル区	48.5cm	14.8cm	184.2g
慣行区	47.7cm	12.3cm	138.4g

総合計重量

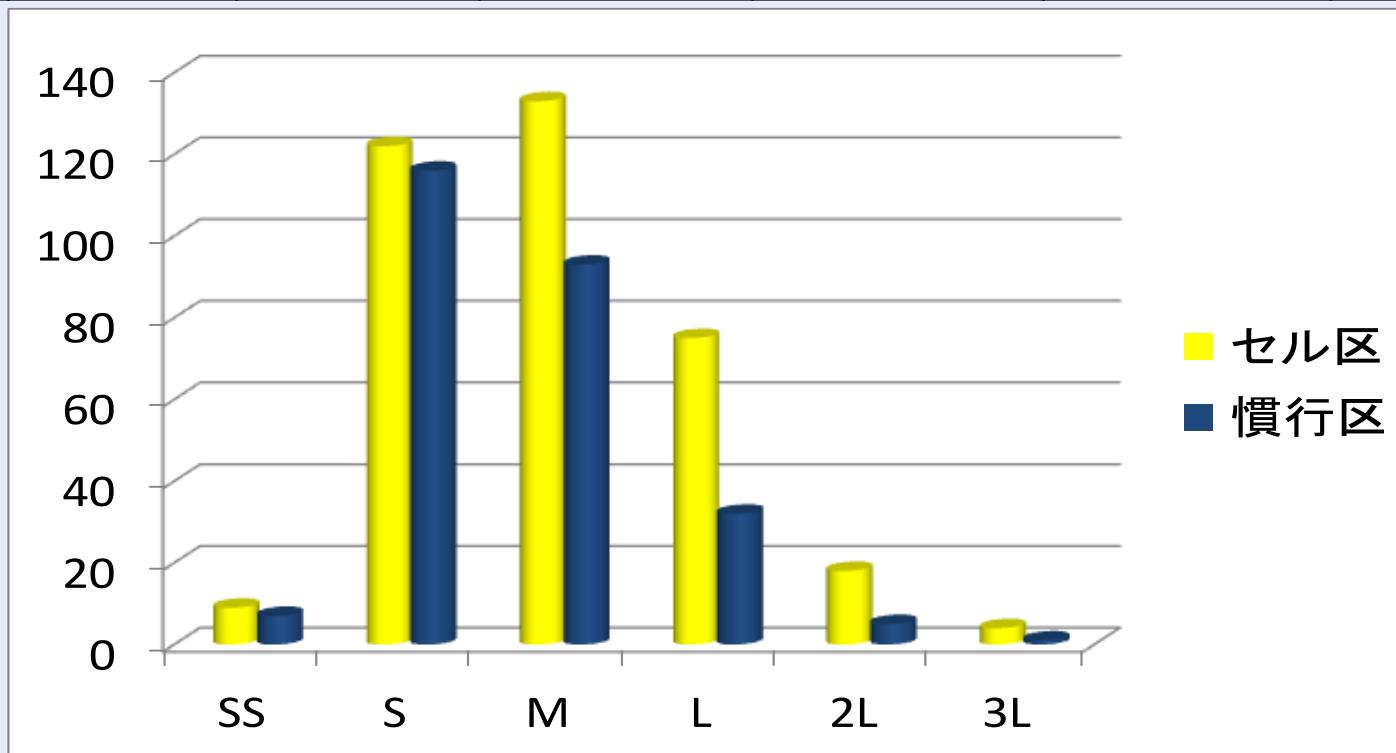
慣行区に対して
セル区 ⇒ 4,604g ⇒ 133.1% UP
慣行区 ⇒ 3,459g

◆規格調査結果

資料提供:JA菊池 菊陽選果場

単位=箱／10a

規格	SS	S	M	L	2L	3L
セル区	9	122	133	75	18	4
慣行区	7	116	93	32	5	1



■規格3L・2L・L箱数

セル区 ⇒ 97箱 ⇒ 255%UP
 慣行区 ⇒ 38箱

■規格M・S・SS箱数

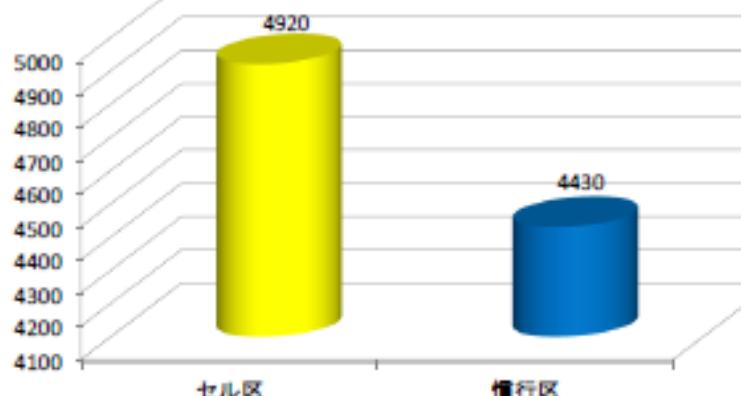
セル区 ⇒ 264箱 ⇒ 122%UP
 慣行区 ⇒ 216箱

機能性成分分析結果

2018年 財團法人 日本食品分析センター

β-カロテン当量

単位-
μg/100g



セル区で慣行区に対して
111%UP!

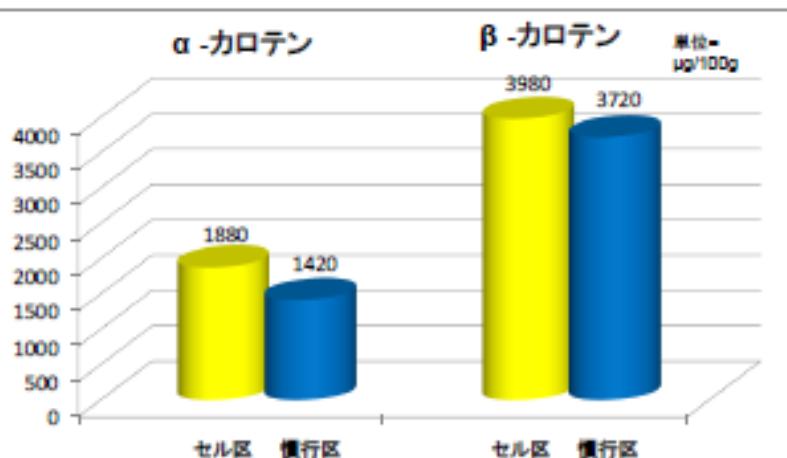
機能性成分分析結果

2018年 財團法人 日本食品分析センター

α-カロテン

β-カロテン

単位-
μg/100g



セル区で慣行区に対して
132.3%UP!

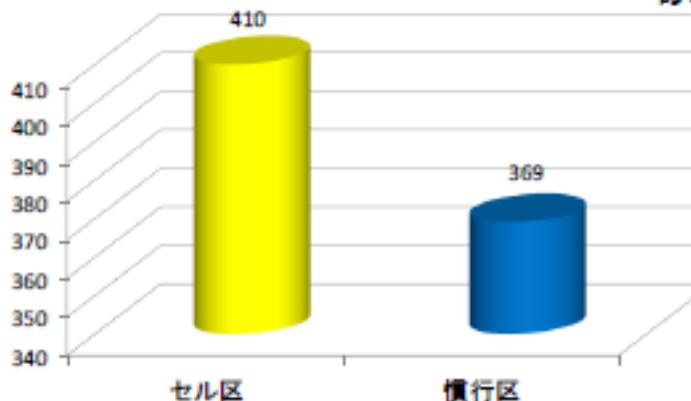
セル区で慣行区に対して
106.9%UP!

機能性成分分析結果

2018年 財團法人 日本食品分析センター

レチノール当量

単位-
μg/100g



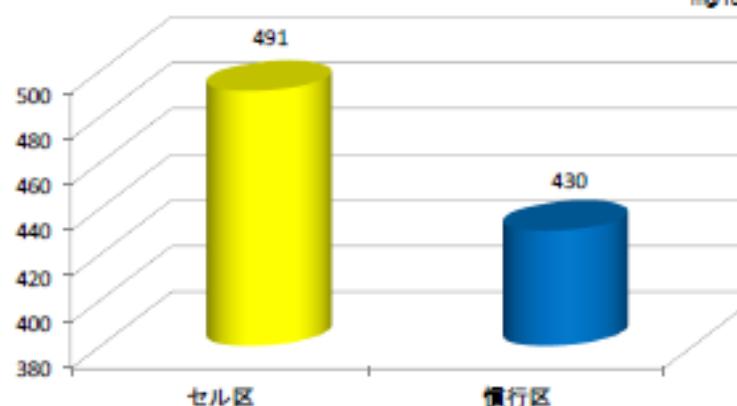
セル区で慣行区に対して
111.1% UP !

18種類アミノ酸分析結果

2018年 財團法人 日本食品分析センター

18種類のアミノ酸

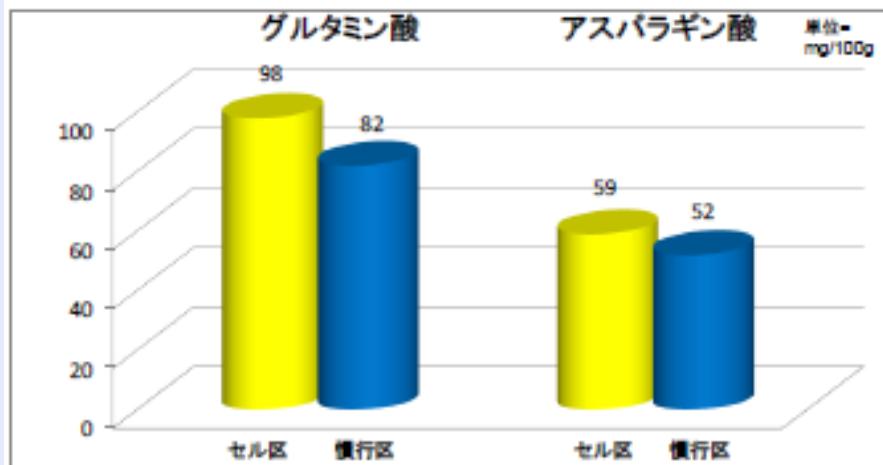
単位-
mg/100g



セル区で慣行区に対して
114% UP !

旨味成分分析結果

2018年 財團法人 日本食品分析センター

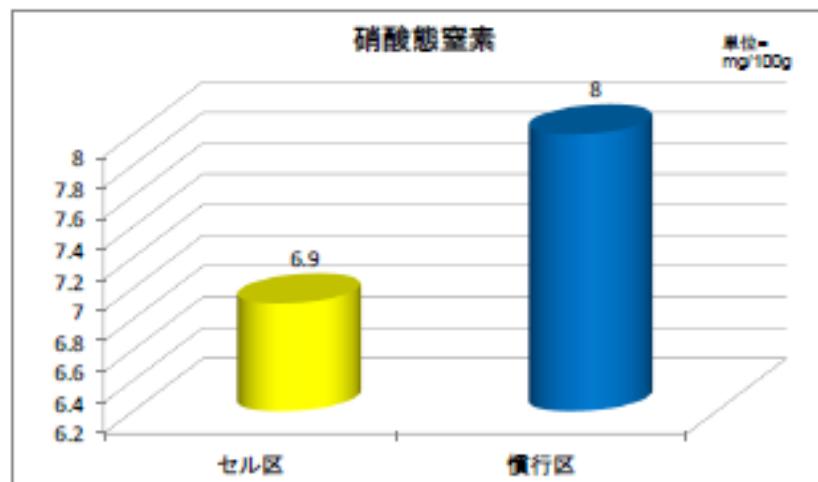


セル区で慣行区に対して
119.5% UP !

セル区で慣行区に対して
113.4% UP !

硝酸態窒素分析結果

2018年 財團法人 日本食品分析センター



セル区で慣行区の
-14%達成 !

結果

- ・セル区は慣行区に対して3L～Lサイズの箱数が**255%**と大幅なる収量増加となった。M～SSサイズも**122%**と增收となった。結果、売上は**約16万円／10a**程度と大幅なる增收効果となった。
- ・セル区は慣行区に対して**旨味・機能性成分も向上し量・質ともに慣行区を上回った。**